



ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN

WEEKLY BULLETIN

創 立 1969. 5. 30 会 長 尾 崎 敬 則
幹 事 村 上 泰 啓 会 報 委 員 長 小 原 一 眞

RI 2660地区
大阪城南ロータリークラブ

NO. 2324

2017-5-26

事務所 〒542-0012 大阪市中央区
谷町9丁目1番22号NK谷町ビル407号
TEL(06)6796-9898 FAX(06)6796-9899
http://www.osaka-jonnan-rc.org/
E-mail:jonnan25@crocus.ocn.ne.jp
例会場 シェラトン都ホテル大阪 上本町6-1-55
TEL (06)6773-1111
例会日 金曜日 12:30

Rotary  Rotary Serving Humanity
人類に奉仕するロータリー

2016-2017年度国際ロータリー会長 ジョン・ジャーム

本日の例会) 5月26日(第4例会)

- 卓話 「私にとってのロータリーとは」
境 高彦会員

次週のお知らせ) 6月2日(第1例会)

- 表彰・ホームクラブ連続皆出席
- お祝・誕生日 結婚記念日 入会記念日
会社創立記念日
- 卓話 「親睦・出席委員としての1年」
各委員の感想発表
西澤 岡部(倫) 池宮 武田 浅井
山本(智) 中辻 各会員
- 理事会(新旧合同) 11:00 ~
次年度理事会 引続き~ 12:10
シェラトン都ホテル大阪 3階 春日の間
- クラブ協議会(新旧合同) 13:40 ~
次年度クラブ協議会 引続き~ 16:00
シェラトン都ホテル大阪 3階 春日の間
- 食膳 <日本料理 松花堂弁当>

次々週のお知らせ) 6月9日(第2例会)

- 卓話 「鉄道の安全文化について」
宇津井隆男会員

先週の記事) 5月19日(第3例会)

- 出席報告
出席会員 40名 (内免除会員 9名)
会員総数 51名 (同上 17名)
ゲスト 1名
ビジター 1名
計 42名
ホームクラブ出席率 93.02%
4月28日(第4例会) 補正出席率 97.67% (MU 1名)
- ゲスト&ビジター(敬称略)
垂井俊憲(卓話者)

◆会長の時間◆

今日も、クラブの歴史を振り返ってみたいと存じます。30周年を迎えた1999年のことです。このときの記念事業ですが、まず、全国城南会の設立です。現在、これはロータリー城南会と言われています。当時、日本には、

城南を名乗るRCが、当クラブのほか、新発田、会津若松、東京、岡崎、和歌山、広島、福岡城南RCと、8クラブありました。これらのクラブが交流し、友情と親睦を深め、互いの情報を交換し、奉仕の理想の実践をしようとするものです。そして、うち、6クラブの代表の方には、式典にご出席いただきました。この城南会は、その後退会されたクラブもあり、現在、新発田、東京、広島、福岡、大阪城南RCの5クラブにより構成され、会長は、福岡城南RCの向江健治様で、事務局も同クラブに担っていただいております。そして、次に、地域、社会に対する奉仕として、東成区、生野区両区への三輪スクーターの寄贈、盲導犬「城南エール号」の寄贈をしました。式典には、吉川2660地区ガバナー、吉岡大阪東RC会長、香港島東RCご代表のピーター・ホールPDG、豊原北區RCの江会長などご来賓をはじめ、267名もの大勢の方のご出席をいただきました。こうして、当クラブは、式典前日のウエルカムパーティ、記念式典、ご講演、祝宴も終え、次へ向かって、さらに歩み始めたのです。

◆委員会報告◆

- ご寄付について
R財団・米山奨学委員長 南賀勝之
藤野会員よりご寄付いただきました。
- 次年度ゴルフ部活動計画
次年度ゴルフ部キャプテン 南賀勝之
次年度ゴルフ部は山本(智)会員をマネージャーに、佐伯会員をアドバイザーに迎えてやっていきますので、宜しく願います。ゴルフをされる方は、是非全員がご参加ください。
- 写真撮影会のお知らせ
趣味の会(写真) 浅井 晃会員
来月、6月10日(土)2時 行基菩薩前 集合です。
- 「ロータリーの友」5月号 推奨記事のご紹介
雑誌・広報委員 三木敏裕
横組 1. P3ジョン F ジャームRI会長メッセージ
6月10日-14日 アトランタで開催されます第108回国際ロータリー年次大会は、ロータリーが人類に奉仕いたしましたこの1年を祝うだけではなく、ロータリー財団を通じて、世界に対して良いことをしてきた1世紀を祝う、史上最大かつ最高の国際大会になると期待しておりますとのメッセージを頂いております。
2. P7-P19 「若者のリーダーシップを養成」と題して、RYLA(ロータリー青少年指導者養成プログラム)における地区やクラブでの様々な工夫をこらしたセミナーが開かれています。
3. P20-P27までは、ロータリー財団100周年を祝うと

5月は青少年奉仕月間です!!

〈4つのテスト〉言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

題して開催されました行事の記事が掲載されています。得てしてお金を出しているが、そのお金がどのように使われているのかわからないというお声を聞きます。特にP22-P27までは、RI指定記事となっており、「寄付金の流れ:寄付金が活かされるまで」と題して、ロータリー財団の活動を簡潔に記載しております。

4. P 30-P 31について、「心は共に」と題して、東日本大震災、熊本地震の支援活動が掲載されています。

5. P 32-P 33ロータリー米山記念奨学会の活動と米山奨学生の報告が掲載されています。特に米山学友のオレナ・トウルシュさんの記事をご一読ください。

5. P36 第2660地区 ガバナー 松本進也氏の記事が掲載されています。ご一読ください。

6. 縦組みのP 4-P 8には、2016年7月2日 第2800地区クラブ奉仕セミナーでの基調講演として、学校法人九里学園高等学校教諭 遠藤 英氏による「上杉鷹山の訓え」と題して困難に直面しました藩の財政と運営をいかにして立て直したかについて、エピソードも交えて記事が掲載されています。

7. P 9-P 12には、「クラブを訪ねて」と題して、高知ロータリークラブの記事が掲載されています。

P 15には、千里ロータリークラブの井上パスト・ガバナーのクラブの多様性についてのコメントが掲載されています。ご一読ください。

P 22-P 30には、ロータリーネットワークと題して、全国のロータリークラブの活動についての記事が、掲載されています。

卓話

5月19日 <第3例会>

「山上の聖地 高野山」



フジフォトハウス 代表
垂井俊憲氏

本日、高野山の写真と空海の歴史を簡単に紹介させていただきます垂井です。どうぞよろしくお願ひします。

高野山は開創1200年を迎え、私が富士フィルムや南海電鉄など契約カメラマンとなりまして23歳の頃より撮影に行く機会が多くなり、ここに写真作品を紹介できるチャンスが広がり写真展など多くの場所で開催させていただきました。

簡単に歴史を説明いたします。空海は774年、四国善通寺市に生まれ14歳から18歳まで奈良で勉学を励まれたのですが、もっと人々のためになれることをとて考え仏教の道に入られたのです。その後もっと仏教深めるために804年、中国の長安にて勉学を励み真言密教を習得し、日本に帰り様々な苦勞の末、高野山を816年に道場として開いたのです。

そして835年、空海は生き仏として入定されました。

そして1200年、世界遺産として今も空海様は生きておられると参拝者はお参りが絶えません。

尚、毎日2回(生身供)としてお食事のお供えは続いています。

空海の大好きなお母様は九度山の慈尊院に住まわられていて、月に九度母に会いに山を降りられたことからこの地を九度山と言い伝えが残っています。

その慈尊院より1町(109m)ごとに町石が180基高野山まで建てられています。この22キロの道をお参りしながら8時間かけて登るのです。この参拝道が世界遺産と最初に認められていったのです。

真言密教は己の心に迷いのないよう修行が大事とされています。

寒行(冷たい水の中で一つの心となり仏の心に近づくのです)。

托鉢(各家など巡り人のほどこしを受けありがたみを感じる)乞食業とも。

護摩焚き(心込めて人々の思いや願い事など護摩木を燃やす)。

真言密教は業を大事にと続けられています。

海拔900mの冬は厳しく秋は一気に色づきます。そんな高地は様々な表情を見せ、雲海、雪、霧などで撮影に面白さを与えてもらえます。

明治までは女性の入山は許されておらず山上の回り道(女人道)でお参りしていました。

山内ではいろいろ法要などの行事が行われ、空海の入定と誕生祭などは町ぐるみでの賑わいとなります。多くの外国人も見学に来られます。

今回撮影させていただいた仏像は金剛三昧院の五智如来坐像、根本大塔の大日如来座像、大門の金剛力士像、霊宝館の如来坐像、慈尊院の弥勒菩薩坐像などとなります。

最後に長きにわたり撮影してきた中の僧侶の言葉に『一人で真っ白な心で生まれて来て、また一人で死ぬときはできるだけ真白な気持ちで旅立ち、人を恨み、損をしたとか、どうして自分だけがとかはきりがありませんから。日々思いながら生きてください。』

私はなぜか心の隅っこにこだわり残っています。

本日は写真と高野山の教えを聞いていただき、興味を少しでも持っただけいたら幸いです。

本当にありがとうございました。

にこにこ箱

5月19日(第3例会)

●本日、卓話者にフジフォトハウス代表の垂井俊憲様をお願いしております。プロのカメラマンの映像技術をお楽しみください。

三木会員

●昨晚、チョット嬉しい事がありました。

南賀会員

●垂井様、本日卓話を頂戴しありがとうございます。よろしくお願ひします。

尾崎会員

●池宮様、先週土曜日、大変お世話になりました。スパークリングワインのプレゼントありがとうございました。皆様大喜びでした。

中谷(徹)会員

●その他、お祝い 3件、早退お詫び 1件

(編集担当 小原・武田)

会員増強にご協力を!!